

東北大学大学院情報科学研究科

シンポジウム開催支援経費 学際的研究プロジェクト支援経費		実績報告書
タイトル	仙台クリスロードの美的景観に関する定量的・定性的な研究	
主催者	金子 誠 教授（情報基礎数理学 II 研究室） 足立 美比古 教授（メディア記号論研究室）[代表] 平野 勝也 講師（空間計画科学研究室）	
期 日		
会 場		
出席者数（講師・パネリスト等を除く）	名	
講師・パネリスト等の氏名・勤務先等		
目的	<u>まったく新しい手法による美的景観研究の一環として仙台クリスロード及びその諸店舗を数量的に分析すると共に記号論的に分析すること（含生活誌調査）を目的とする。</u>	
内容	<u>足立がデジタルビデオカムコーダーを用いてクリスロード商店街及びその利用者の生活誌調査と記号論的な調査を行い、また平野講師がデジタルスティルカメラを用いてそのうちの代表的な店舗の美的景観の数量的評価を行い、金子教授が両者の分析を支える理論について総括的なアドバイスを与えた。</u>	
情報科学研究科にとっての意義・貢献度	<u>文系の都市景観調査（定性的分析）と理系の都市景観調査（定量的分析）を融合させ従来にない新しい都市景観研究を行うことによって研究科内の文理融合型の学際的研究の先駆けをなす。</u> <u>注）シンポジウムは平成17年度の「シンポジウム開催支援経費」を貰って行う予定。</u>	